

PLEATS FORMER フリースフォーム

5分で完了! 簡単フリース

KPFA-19
KPFA-27



高圧真空釜を使用しない為安価な設備
小スペースで作業が出来る
超特急品も5分あれば熱セットが完了
即納品出来ます
ヒダを合わせる手間も省け、簡単梱包

寸法(mm) W=1120 (19ヒダ仕様)
1445 (27ヒダ仕様)
L=1600
H=1550~3500
セット寸法 (500) ~3100
電源 200V 3φ 7.5kw/h

両開きのフロントドアで、
セットしやすい構造。



操作性を考慮した
スイッチパネル



急冷却のための
エアガン

特許取得!! 【新考案】 特許第3853340号
カーテン裾部を形状ユニットで形を作り
裾部に加熱供給することで、ヒダをセットすることができる。

ポリエステル染色温度以上の熱履歴温度(乾熱)をかける事により
裾部の形状がセットできます。カーテンをレールに取り付け、吊り
下げた時に美しいヒダ形状が上から下まで現れます。カーテンの開
閉のたびに美しいヒダが再現され、開閉するのが楽しみになります。

【製造元】  株式会社 **ラポージェ**

〒935-0065 富山県氷見市泉250-1
Tel.0766-72-0100 fax0766-72-0169
URL <http://www3.ocn.ne.jp/~lapoge/>
e-mail: lapoge@ruby.ocn.ne.jp

◆ 試験成績

《カーテンの耐洗濯性試験》

平成 18 年 5 月 2 日

富山県工業技術センター
試験成績通知書

試験成績通知書

工技生工第 94 号
平成 18 年 5 月 2 日

依頼者 富山県氷見市 250-1
株式会社 ラボージェ

件名 カーテンの耐洗濯性試験

富山県工業技術センター所長

提出された試料の試験成績を次のとおり通知します。

＜試験方法＞
以下に示す①から④の操作を繰り返し、寸法の計測(L₁、L₂)を行った。
また、洗濯回数(0回(洗濯前)、1回、5回の試料については、③の操作・計測を行った後に、試料正面を2枚下から写真撮影を行った。
なお、各試料ともに試験試料数は1とし、④の洗濯操作以外は、20℃・65%RH環境下で行った。

① 市販のカーテンレールにカーテン用フックを用いて試料を吊し、試料の上部を横軸一杯に開いた状態で固定し、その長さ24時間経過後、測定する。(図1参照)

② 次に、試料上部部を一併に閉じて固定し、ひだ(7キ)を揃えながら試料下部部を軽く擦って整え、ソットを解放する。このときの試料下部部の幅:L₁を計測する。(図2参照)

③ 続いて、試料上部部は閉じたままで、試料下部部を横軸一杯に開き(図3の点線の状態)、解放する。試料が静止したら下部部の幅:L₂を計測する。(図3参照)

④ 試料をカーテンレールから取り外し、フックを取り、洗濯を行う。洗濯操作は、JIS L10217(繊維製品の取り扱いに関する表示記号及びその表示方法)の「洗」の番号100に準拠して行う。但し、洗濯槽へは試料1点のみを投入する。洗濯終了後、①の操作を行う。

備考

工技生工第 94 号 の 2

＜結果＞

(1) 洗濯処理毎の各試料のL₁、L₂

洗濯回数	プリーツ加工有り		プリーツ加工無し	
	L ₁	L ₂	L ₁	L ₂
0回(洗濯前)	2.4 cm	2.7 cm	3.8 cm	3.5 cm
1回	3.3 cm	3.4 cm	4.4 cm	5.1 cm
2回	3.3 cm	3.8 cm	4.0 cm	4.0 cm
3回	3.4 cm	3.8 cm	4.4 cm	4.9 cm
4回	3.3 cm	3.9 cm	4.4 cm	4.7 cm
5回	3.5 cm	4.1 cm	4.1 cm	4.8 cm

(2) 洗濯0回(洗濯前)、洗濯1回、洗濯5回後の各試料のL₁計測後の状態撮影

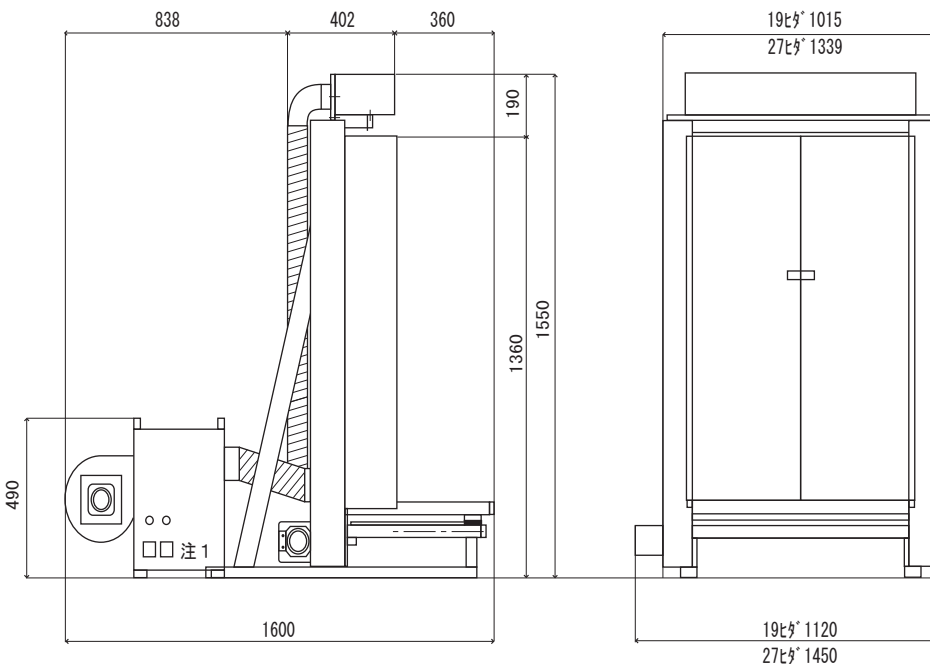
別紙1、2に示す写真のとおり。

以下 余 白

備考



◆ 機械概観 (19ヒダ用)



注1：電源200V三相7.5kw コード長さ3m
40Aボックス型ブレーカーを設置して下さい。
エア配管及び電源配線は熱風発生器付近まで行ってください

取扱店